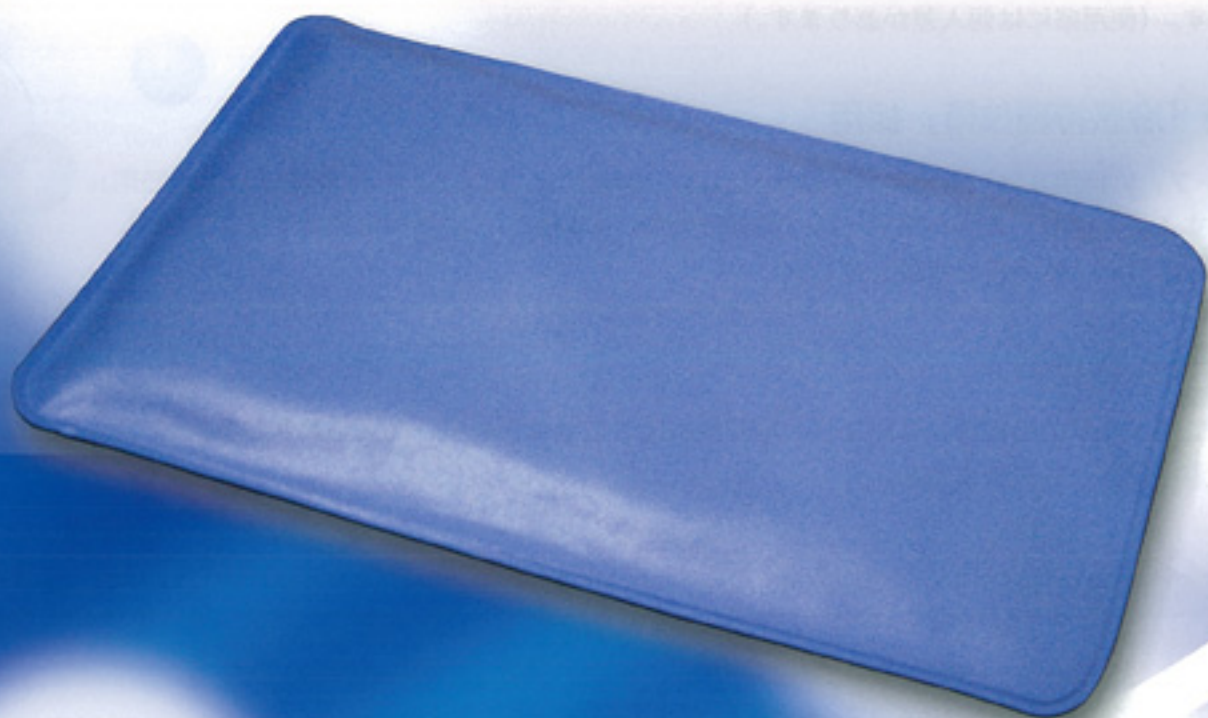


寝苦しい夜に！新開発「冷感持続技術」でやさしい冷感！
冷蔵庫で冷やさず、常温でヒンヤリ

ぐっスリープ

冷感持続枕



●寝具を濡らさない

●おやすみ時に優しくヒンヤリ

●新開発「冷感持続技術」採用

※本品は急速冷却バックや水枕ではありません。

冷蔵庫で冷やさず、寝具を濡らさない
新開発「冷感持続技術」でやさしくぐっすり。

冷感持続枕「ぐっスリープ」新発売!!

冷感持続枕「ぐっスリープ」は、冷蔵庫などで冷やすことなく、常温でやさしい冷感が持続する冷感枕です。凍らせないから冷たくなり過ぎず、ソフトなタッチで体にやさしく頭部の熱を取り除き、布団や枕を濡らす事ありません。内部の冷感剤には新開発の「冷感持続技術」を用い、長時間ヒンヤリ感をキープし、寝苦しい夜や夏場のお昼寝にも快適な眠りを提供します。(使用感には個人差があります)
「ぐっスリープ」は、繰り返しお使い頂け、経済的です。

●おやすみ時にやさしくヒンヤリ

「ぐっスリープ」に採用された新開発「冷感持続技術」は、氷枕のように冷たくなり過ぎず、やさしいヒンヤリ感が得られます。(使用感には個人差があります。)

●新開発「冷感持続技術」採用

「ぐっスリープ」に採用された新開発「冷感持続技術」の秘密は、充填された新開発「吸熱放熱剤」。

本品を使用する事により、人体の熱を一旦「吸熱放熱剤」が吸熱し、空気中に放熱する新技術で、同時にソフトな触感、使用感も実現しました。

●寝具を濡らさない

冷蔵庫で冷やすタイプの冷却枕とは異なり、冷却や凍結をさせないので、表面に結露する水滴で枕や寝具を濡らすこともありません。

使用方法

- 枕の上に置くか、薄手の枕カバーの中に敷いてご使用下さい。
- 通常は冷やさなくても冷感が得られますので、そのままご使用下さい。
- 室温や気温が30℃を超える場合や長時間ご使用になられる場合は、冷感が得られなかったり、多少ぬるく感じたりする場合があります。(使用感には個人差があります。)そのような場合は、本品を少し冷やしてからご使用下さい。
- 本品を冷やす場合は、冷蔵庫や氷水で10～15分程度で冷えますが、体調などに合わせて冷却時間を調整して下さい。
- 冷凍庫には入れないで下さい。

上手な使い方

- より上質の睡眠を得る為には、本品の使用と同時にエアコンなどで室温を24℃～26℃程度(夏場)に調整されることをお勧めします。

*一般的に上質な睡眠を得る環境は、室温が24℃～26℃程度、湿度70%程度以下(夏場)と言われています。

関連商品

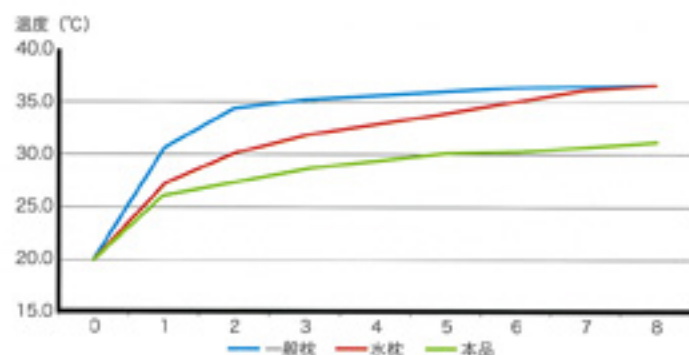
- 冷感持続枕ぐっスリープ
- 冷感持続マットぐっスリープ

冷蔵庫で冷やさずに、常温でやさしい冷感
その秘密は、新開発の「冷感持続技術」にあります。

◆上質な睡眠へ誘うと言われる枕温度（体温-5℃程度）を長時間キープ

一般的に上質な睡眠は、適正な室温（夏場では24℃～26℃程度）と適正な湿度（夏場では70%程度以下）と上質な睡眠に誘う枕温度（体温-5℃程度）が重要と言われており、夏場にエアコンなどで室温と湿度を調整するだけでは、人体に密着している枕に熱がこもる現象が発生し、必ずしも上質な睡眠が得られているとは言い難いとも言われています。

新開発の「冷感持続技術」を採用した「ぐっスリープ」は、冷蔵庫などで冷やすことなく常温で使用でき、この上質な睡眠に誘う枕温度を長時間にわたり実現する事に成功しました。

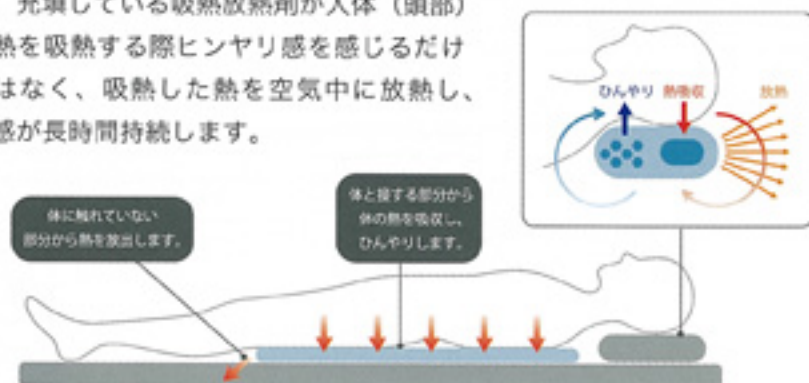


当社及びSTS研究所にて2009年10月19日測定/室温25℃/枕初期温度20℃
使用状況を再現するため使用時頭部接触箇所に35℃の加温を継続
6時間以降のデータは、理論値より推計

◆新開発の吸熱放熱剤を採用。それが貴方を上質な睡眠へと誘う。

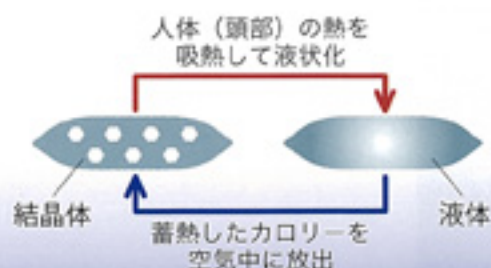
当社測定によれば、一般の枕は人体（頭部）の熱を吸収蓄熱し、2時間程度で人体と同じ程度の温度に上昇します。これが、いわゆる「寝苦しさ」の最大の原因と言われています。新開発の「冷感持続技術」を採用した「ぐっスリープ」

は、充填している吸熱放熱剤が人体（頭部）の熱を吸熱する際ヒンヤリ感を感じるだけでなく、吸熱した熱を空气中に放熱し、冷感が長時間持続します。

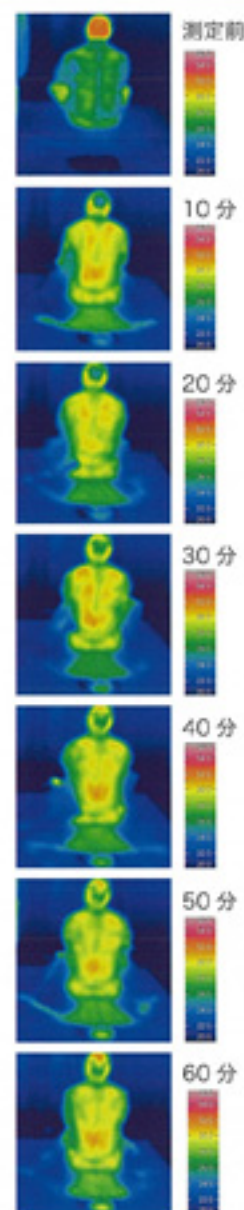


◆新開発「冷感持続技術」とは？吸熱放熱剤の秘密。

冷感持続枕「ぐっスリープ」に採用されている吸熱放熱剤は、体温より少しだけ低い温度で固体から液状化し、その際の蓄熱カロリーが極めて高い事にヒンヤリ感持続の秘密があり、また、この液状化した吸熱放熱剤は室温より高いので空气中に蓄熱したカロリーを放出し固体に戻る性質を合わせ持つ事からヒンヤリ感が更に持続します。



サーモグラフィック測定



枕冷却の場合/室温27℃/枕初期温度20℃
山梨県富士工業技術センターの装置にて測定
2009年4月7日 STS研究所

使用上の注意

- 本品は医療用具ではありません。
- 本品は食べられません。
- 身体に冷感を得る目的以外に使用しないで下さい。
- 氷温室（0℃以下）には入れないでください。
- オーブンや電子レンジ等で加熱するなど、温めて使わないでください。
- 折りたたんで使用したり、保管しないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、平らなところに保管して下さい。
（傾けた状態で長期間保管すると、中身の冷感剤が片寄り、本品が破損する場合があります。）
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所に保管しないで下さい。
- お子さまの手の届かない場所に保管して下さい。
- お子さまや監督が必要な方に使用する場合は、保護者の指導のもとでご使用下さい。
- 万一、製品に破れや穴があいた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 中身の冷感剤が皮膚、衣類、寝具等に付着した場合は、水または温水で洗い流して下さい。
- 中身の冷感剤が目に入った場合は、こすらずに水道水で洗い流し、医師にご相談下さい。
- 本品に投げつける、落とす、噛む、強くねじる、強い力で踏む等の強い衝撃を与えないで下さい。
- 本品に先の尖ったもので突く、切る等の行為を行わないでください。
- 廃棄する場合は、お住まいの自治体の指示に従って処分して下さい。
- 極端に室温が高い時（30℃以上）や低い時（20℃以下）は、本品の性能が充分発揮されませんので、エアコン等で室温を下げてから本品をご使用下さい。
- 本品若しくは本品の一部が固くなっている場合は、ぬるま湯（40℃程度）で本品を柔らかくしてから冷水、冷蔵庫で冷やしてお使い下さい。

■製造元：株式会社アイスジャパン

〒050-0074 北海道室蘭市中島町4-9-28 TEL (0143) 44-5675 FAX (0143) 43-3120

■販売元：